人権のつどいを開催しました

12月4日(土)活性化センターにおいて、人権のつどいを開催しました。 小中学生の作文発表は、4名の方から行っていただきました。

<発表者と作文タイトN>

小学3年 松本悠さん「人を大切にすること」

小学5年 竹内到さん「多くの人とかかわっていくために」

中学 1年 和田安紗実さん「もし私が『感染者一号』になったら」

中学2年 松本光太郎さん「差別しない場所」

その後は、「長いお別れ」という認知症の 父親をとりまく7年間を描いた映画の鑑賞 をして、人権について大いに考える時間と なりました。映画自体が久しぶり~という 声も多く聞かれました。



お手伝いできること募集☆

茅葺き屋根のバス停を制作した、『鬼おやじの会』では、みなさんから、お手伝いしてほしいことを募集します。「ここにちょっとしたベンチでもあればいいのに」など、そんな気軽な相談をお待ちしております!!担当は古畑です。全てが実現するとは限りませんが、みんなで相談しながら進めて行けたらと思っています♪お気軽にご相談ください。

かわうずん 湿無里地区住民自治協議会の

第95号

発行 令和3年 12月

鬼無里地区 住民自治協議会 〒381-4302 長野市鬼無里日影 2750-1

電話 256-2213 FAX 256-2212 mail;fureaikinasa@ tgk.janis.or.jp

雪かき道場開催します

本年度の雪かき道場は、主に鬼無里地区の関係者に向けて募集を行います。在住の方、ご実家の雪を下す出身者の方、鬼無里地区の雪下ろしをお手伝いしたいと思ってくれている方、ぜひこの機会に安全対策を共有しましょう。

開催日時

令和4年1月22日(土)午前9時~

仲間を作って勉強会

膝関節の手術をしたことがある方たちに、「同じ悩みを持つ者同士話がしてみたい」という相談を受けて、お声がけをさせていただき、試しに集まってみようか~から、あれよあれよと月に1回の定例会で集まることになりました。その名も「こぞうの会」(ひざこぞうから来てます)理学療法士さんや、柔道整復師の先生など、いろいろな専門家をお招きして勉強会を行っています。経験やこの勉強会を活かして、鬼無里が元気になる活動につなげていけたらと思っています。



『あったまろう会』を開催します

この号と一緒にチラシをお配りしました。今年初めての試みとして、あったまろう会を開催します。この事業は、在宅で介護や家のお仕事をされている方を見て「このしょーで温泉でも行けたらいいなー。おめーちょっと企画してくれや」と言われたのが始まりです(^-^)社会福祉部会に提案したところ、「それは良い企画だね。普段家で高齢者を見ている人たちを労う会になれば!」と承認されたので、実施します。いろいろな場所を検討していますが、第1回目ということで今年は地元鬼無里の湯へお邪魔します。参加者がいなかった場合は中止します。ぜひ声を掛け合ってご参加いただければと思います。

開催日

令和4年1月14日(金)午前10:00~14:30くらい